2025(令和7)年11月1日(2)

会議室において、「第1回拡 大安全対策委員会 」を開催 月8日(水)、西阪急ビル地下 委員会には、各地方本部・ 中央本部は、2025年10

故の発生状況、重大事象、鉄 況の報告と共有、検証アン など、総勢49名が出席し、こ 道係員へのカスタマーハラスメン れまでの経過と労災死亡事 K西日本連合の単組代表者 平社総支部、業種別部会、J および暴力行為の発生状 ートと安全お守り手帳の 大安全対策委員会 JR関係労働者の死亡

福本副執行委員長座長に選出された

挨拶する羽野執行委員長 中央本部を代表して

JR西

No.372

話 役 活動

私たち金沢支社支部は、

行の体制となっています。

なものとし、さらには、出向

りをより強固 員同士のつなが 睦を深め、組合 統を越えた親

しつかりと行うことで、組織

組合員が支部内には多く活

て取り組んでいます。 のより一層の強化を支部とし

陸新幹線延伸開業、在

金沢地本内には、北

来線、第3セクター会

関西盛ノ上がったなる 2週間并一學於人伍 万博問幕してもの

金沢地本

金沢開業時には、北陸新幹

2015年の北陸新幹線

開きを、支部・分会合同で開

・分会で「世話役活動」をしっかりと行い

テップ、働き方改革等 社、新たなキャリアス

労災防止や事故防止 山積しています。重大 の諸課題がまだまだ

など、安全な環境と心

理的安全性の高い

それいけ

場づくりを信念に、

合員一人ひとりが仕事

催することができ、これまで

の活動に戻りつつあります。

組合活動への積極的な参

の組織でしたが、昨年の支社

分会が発足し1,000名弱

の乗務員職場や車両所の

間接部門および地本・支部の

一織体制見直しにより、現

て開催し、組合員相互の系 が楽しめるイベントを継続 加はもちろんのこと、組合員 金沢支社支部

分会、約480名で構成する 工務分会の現業部門の計5

がありませんでしたが、昨年

の夏には納涼祭、年始には旗

り、5年近くイベントの開催

され、2024年に発生した

コロナ禍では、活動が制限

能登半島地震等の影響もあ

分会の間接部門と、新幹線 会·金沢新幹線総合指令所 総務分会・運輸分会・工務分 安全対策委

れない取り組みなど、様々な 事故・重大労災ゼロ、グループ・ 協力会社との連携、事故を忘 課題に対して議論を行った。

業における死亡労災の状況、 事故ご遺族様説明会および 中で、直近のJR西日本の収 ついて説明を行った。 闘に向けた取り組みなどに 入状況、安全、福知山線列車 て羽野執行委員長は、挨拶の 心理的に安全な職場、26春 事故車両保存施設、JR産 冒頭、中央本部を代表し

た労災死亡事故の発生状

2025年度総合労働 度に実施する施策、業務 成果の報告と共有、25年 題への取り組みについて、 協約改訂交涉、業務課 で出された組合員の声、

題について議論を行った。 冒頭、中央本部を代

おける運転事故や輸送障害 況、令和6年の鉄軌道輸送に の概要、重大労災の発生状 一の死亡・重大労災ゼロに向け 有、すべてのJR関係労働者 帳」の活用と活用事例の共 安全考動計画2027]検証 り、「JR西日本グループ鉄道 ンケートと「安全お守り手

一報告と、防止に向けた対策、 部、部会からは、労働災害や 輸送障害につながった事象の グループ労組、各地本・総支

針が確認された。 社と連携した取り組み、事故 を決して忘れない取り組み方

員で取り組んでいく意思決

た取り組み、グループ・協力会 お守り手帳の活用方法やA

◀イラスト: 岩森さん

業務として

発生状況について報告があ 況、カスハラおよび暴力行為の

用、特に今年多かった熱中症 組み、安全衛生委員会の活 意見が多く出され、出席者全 に対する対応・対策に向けた BC運動の浸透に向けた取り

定がなされた。 東務部長会 総合労働協約改訂などについて

> をしており、特 急はくと、いな

列車区で車掌 は、現在、鳥取

|による業務執行体制の見直し

挨拶する羽野執行委員長

伊藤美紀

米子地方本部 執行委員

急列車

ば等、特

を中心に乗務を行っ

括駅化・巡回対応など、乗務

員区所関係では総合運輸所

り、出された課題を共

は、駅関係では窓口縮小・統

を務めている伊藤美紀と申
ン大会にも出場しています。

米子地方本部で執行委員

見つければ走り、各地のマラソ

趣味は走ることで、暇さえ

員になり、アッ

きやすい環境づくりを目指 合員の声を届けることで、働

取り組みを行っていきま

駅、車掌と経

験を重ね、正社

契約社員と

して入社し、

今後も、1人でも多くの組

ます。

取り組んでい ことを精一杯 られ、できる

の仲間に支え

しい米子地本

のですが、優

いことも多い

年が経過しま-

した。 という間に10

役員経験も短く、わからな

d_o

ています。

等の遠隔締切 直し、券売機 キャリアパス見 求や乗務員の

の経過と報告があり、202

月8日(水)、西阪急ビル地下 部会から代表者総勢41名が 部長会議」を開催した。 会議室において「第1回業務 会議では、各地本・総支部、 中央本部は、2025年10 訂交涉、大阪関西万博一時金、 025年度総合労働協約改 表して羽野執行委員長が、2 定年延長および賃金昇進制

訂交渉の成果と、車両改善要 度などについて挨拶を行った。 議事では、総合労働協約改

施策の検証について共有がな

題、医療部門への対応や各種

された。

各地本・総支部・部会から

一列車区化・在幹での運用、施

の課題・要員不足・ウンマン化・

施策をはじめとする業務課 5年度に実施する主な改善

出席し、これまでの経過と第



月21日(火)、西阪急ビル地下 政策委員会を開催した。 会議室において、第1回交通

委員会には各地本・総支

躍されていますが、支部・分 R連合、JR西労組の取り組 れまでの連合、交運労協、J 部の担当者30名が出席し、こ

中央本部は、2025年10 訂、バリアフリー設備の整備 みと、芸備線をはじめとする 地方ローカル線、運賃・料金改

礎である「世話役活動」を 会で連携し、組合活動の基 一の推進、地方ローカル線にお や充実した社会生活を送れ 地域活性化と企画提案運動 要請行動の成果を共有し、 るよう、金沢地本とも連携 して対応するために、間接部

支社支部から、現業部門の 門の組合員が多く活躍する 組合員とも連携し、安全を 基礎に、コミュニケーション力 会の実現に向け、地道にしつ 家族が安心して暮らせる社 を高め、私たち労働者やその かりと活動を行ってまいりま

ける諸課題、J た政策の実現、 R連合と連携し バス事業の安全

り組みについて、報告と各種 進捗状況など、JR各社の取 表敬訪問⑤フォーラム議員と 車事故ご被害者説明会③第 て羽野執行委員長が、①初の 対して議論を行った。 女性首相誕生②福知山線列 一四半期決算④奈良市への 冒頭、中央本部を代表し













JR連合石川産業政策局長による

針、今後のスケジュールについ 治体訪問や議員との連携、 推進、JR連合と連携した れ、出席者全員で取り組んで 進に向けた意見が多く出さ ローカル線の利用促進、交通 て確認された。 JRバスの活性化に向けた方 政策実現、バス 地方ローカル線の課題解決と 方における企 政策をすすめ 各地本·総 支部からは、自 画提案運動の る会の加入促 事業の安全と 課題について講義を受けた。

援の必要性を共有し、課題解 なく30年を迎える北陸(高崎 おける割引分に対する公的支 題として、国の交通予算に対し ままであること、通学定期に 年以降の貸付料について、まも て鉄道に関わる予算が少なす ぎる点、整備新幹線の開業30 〜長野)の貸付料が不明確な 特に緊急的に解決すべき課



の連携⑥長岡京市議会議

選挙について挨拶を行った。

産業政策局長による「J その後、JR連合石川

を行った。

解決を求める重点政策課 策活動についてふれ、大き R産業における 政策課 かれている状況と課題、政 題」と題して政策勉強会 く①JR連合が緊急的に はじめに、JR産業の置

前見えぬ] 小田 賢-ーさん (神戸地本・網干総合車両所分会)

決に向けて意思統一を行った。

ネットワークの実現③JR 題②持続可能なヒト・モノ

産業の持続的な発展に関わる

と活性化など様々な課題に

議員による議会発言、芸備

JR連合の各要請行動と、

·R西労組議員団会議所属

があり、 改定の取り組みについて報告 線再構築協議会による実証 事業、JR他社の運賃・料金 、地域活性化と各地